



長野県

農業土木分野 職員採用案内

しあわせ信州 



私たち農地整備課は、農業者の声を聴き、その想いの実現に向けて日々奮闘しています。
長野県の農業農村を担う人々の笑顔と未来のため、その支えとなる仕事をしています。

農業土木職員のしごと



農地を整備する

効率的かつ持続可能な農業の実現に向け農地を整備します。

- ・農地の区画整理
- ・中山間地域の環境整備



災害から暮らしを守る

異常な気象災害や地震から農業と農村を守ります。

- ・ため池の耐震化
- ・地すべり対策
- ・災害復旧の支援



農地に水を流す

農業に必要な用水を安定的に供給します。

- ・農業用排水路の整備
- ・畑地かんがい施設の整備
- ・小水力発電の導入支援



農家の活動を支援する

地域活動を支援し、信州の農業資産を次代へつなぎます。

- ・農家の共同活動への支援
- ・棚田保全活動への支援



農業は、先人たちから多くの資産と伝統を受け継いでいます。
私たちは、これらの大切な財産を活かし後世へつないでいくため、持続可能な農業農村を目指します。



私たちの仕事は、工事に係る仕事ではありません。
地元小学生を対象にした水路学習会への協力や、生物多様性保全のための移植活動への参加など、地域と一体となって社会貢献することも、私たちにとって大切な仕事の一つです。

農業土木職員の役割

1. 要望・課題の調査

地域からの要望を親身になって聴き、課題を把握します。



3. 設計・工事

信州の豊かな自然環境や美しい景観に配慮しながら工事を実施します。



2. 解決への計画策定

技術者としての知見から、創意工夫をもって解決へのプランを作成します。



4. 維持管理の支援

造られた施設が、適切に維持管理されるよう支援を行います。

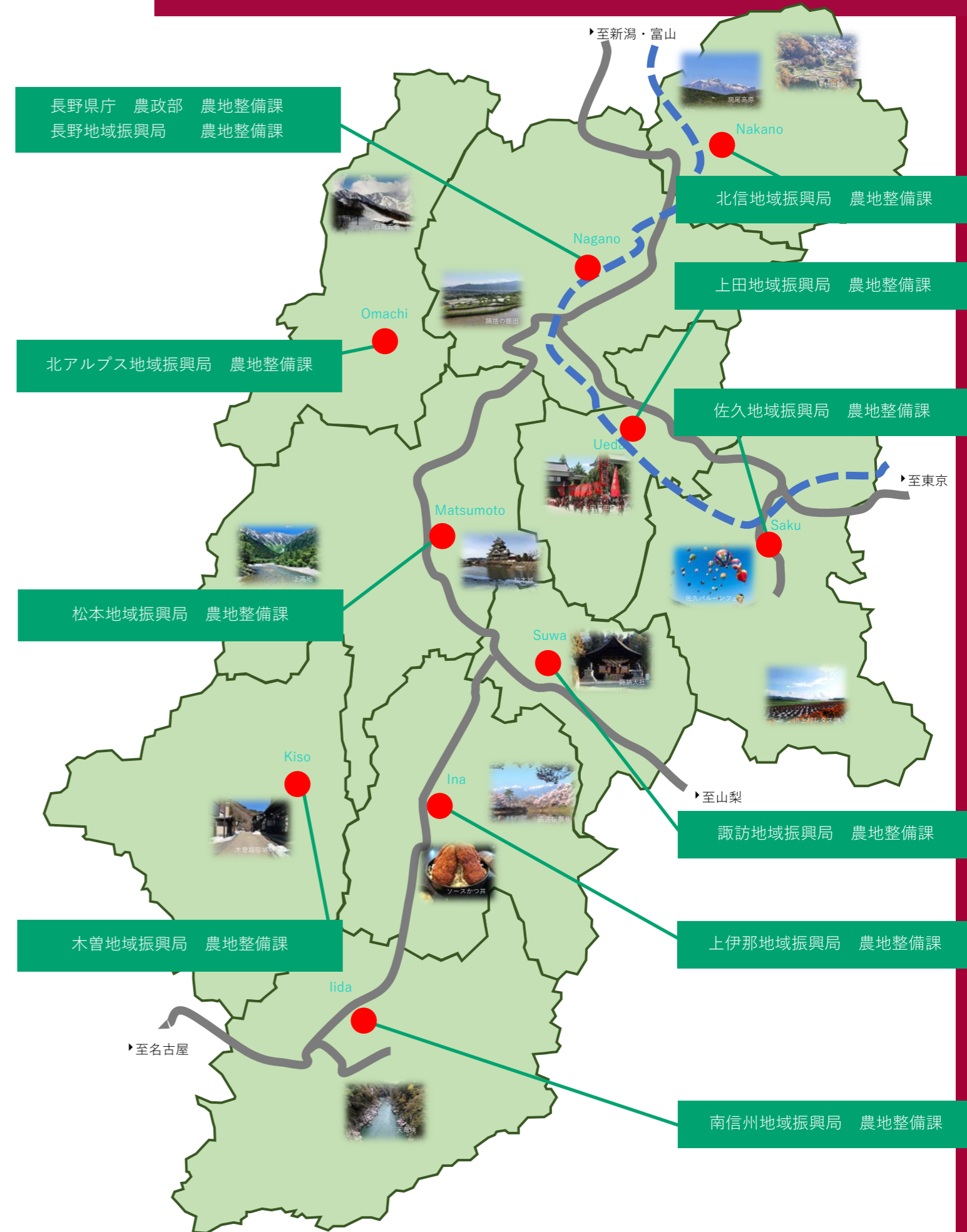
キャリアアップへの支援

資格取得に向けた支援も行っています。

対象資格：技術士、一級土木施工管理技士、コンクリート技士 等



職員の配属先





農地の区画整理と農業の省力化

水田地域における農地整備については、農地利用集積を推進し効率的な農業を実現するため、大きな区画で整った農地が求められています。一方で、高齢化に伴う農業人口の減少や大区画化に伴う担い手への農地利用集積により、農家一人当たりの労力が増加していることから、農業の省力化が課題となっています。

長野県では、水田農業現場のイノベーションを推進するため、スマートフォンによる遠隔操作が可能な自動給水栓等の先端技術を活用し、農村のDX及びスマート農業の導入を進めています。



畑地かんがいと地下かんがいシステム

世界的な食糧情勢の変化による食料安全保障上のリスクが高まる中、食糧を安定的に供給していくためには、農業の競争力や産地収益力を強化していくことが必要となっています。そのためには、水田の畑地化や汎用化、高収益作物への転換が重要となっています。

長野県では、全国でもトップクラスの果樹栽培や畑作が行われており、稼ぐ産地を支える基盤整備を推進するため、高原野菜に適した畑地かんがい施設整備やリンゴの新しい栽培方法に適した水利システムの整備などに取組んでいます。

また、水田の高度利用に対するニーズがある地域には、地下水制御システム（FOEAS）を導入し、水田の汎用化を推進しています。

未来へつなぐ かたちをつくる

ため池の整備とため池監視システム

農業用ため池は、地域の過疎化・高齢化等により維持管理の粗放化が進むと同時に、堤体や付帯施設の老朽化が進行しています。近年は、集中豪雨等の自然災害が一層頻発化・激甚化していることから、農業用ため池の決壊等に伴う災害が発生し、人命や財産に多大な被害が生じるリスクが増大しています。

長野県では、ため池の決壊による大災害を未然に防ぐため、市町村と連携して集中的に防災工事を進めるとともに、ため池ハザードマップを活用した防災体制の強化やため池管理者への技術的な助言など、ソフト面からのアプローチも支援しています。

特に近年では、維持管理体制強化のため、監視カメラ・水位計・通信設備等を融合させたため池監視システムを構築し、リスクに対し迅速に対応できるよう体制強化も推進しています。



水路の老朽化対策と小水力発電

農業水利施設は食料生産に必要な不可欠な基本インフラであり、次世代に適切に継承していかなければならない施設です。しかしながら、多くの施設が戦後の高度経済成長期に急速に整備が進められたため、一斉に耐用年数を超過する施設が増えています。また、土地改良区を中心として施設の維持管理が行われてきましたが、農業者の高齢化・減少により継続が困難な状況にあります。そのため、水路の効率的な保全と維持管理体制の強化が課題となっています。

長野県では、施設の更新時期を平準化し、農業用水の安定的な供給と次世代へ適切に継承するため、定期的に行う点検や診断を基に施設の長寿命化計画を策定し、既存施設を活かした効率的な補修・更新に取り組んでいます。

また、豊富な水資源と数多くの山々がある本県においては、農業用水を活用した小水力発電を推進し、再生可能エネルギーの普及拡大と、売電益による維持管理費低減を推進しています。



魅力あふれる長野県の
農業農村を支えていきたい

業務内容

南信州地域の防災減災事業を担当しています。具体的には、農地や集落が地すべりの被害を受けないように、地すべりの原因となる地下水位を下げたり、法面を保護したりする工事の発注・現場監督を行っています。地元関係者や施工業者と話し合い、より良い工事となるように励んでいます。また、農地や農業用施設が大雨などにより被害を受けたときは、早期復旧できるように災害復旧を担う市町村の業務支援を行っています。

(令和3年度 現職)



senior introduction

業務内容

農作物の栽培に欠かせない水を供給するための水路を整備する「かんがい排水事業」の一環として、古くなった水路の補修、改修工事を担当しています。具体的には、担当地区の工事発注のための予算管理、設計積算、現場監督を行っています。地元農業者の方々の声を聴きながら、施工業者と一緒に現場を形にしていくことにやりがいを感じています。また、現場が完成し、現場に携わった方々の思いが形になったときは、とても感慨深いです。

(令和3年度 現職)



農家さんの声を聴き、想いを
カタチにする仕事をしています

senior introduction

皆様へのメッセージ

作物を育てることも重要なことですが、作物を作るための農地や農業用施設を整備する農業土木職の仕事もとても重要なものです。始めは分からないことばかりでも、先輩方のサポートにより安心して仕事に取り組むことができるので心配はいりません。農業土木職員の一員として、一緒に長野県の農業を盛り上げていきましょう！

南信州地域振興局 農地整備課

HOJO SHOTARO
北條 翔太郎

平成30年度採用



上伊那地域振興局 農地整備課

TOKIDA MIU
常田 美優

平成30年度採用



皆様へのメッセージ

「農業土木職ってどんな仕事をするの?」という方も多いと思います。本職では、農業を営む上で必要不可欠な農業用水路、農道、ほ場などの農業基盤の整備に携わり、長野県の農業を支える大事な役割を果たしています。農業土木職に少しでも興味を持っていただくと嬉しいです。長野県の農業をよりよくしたい思いを持つ皆さんと一緒に働けることを心待ちにしています。

長野県の農家が安心して
営農できる生産基盤を造ります

業務内容

レタス畑の畑地帯総合土地改良事業を担当しています。具体的には、畑に水を供給する畑地かんがい施設（管路や用排水ポンプ設備など）の整備に伴う測量・設計・工事の監督業務や地元調整を行っています。事業が完了するまでにはおよそ10年の長い年月がかかりますが、県下有数の高原野菜の産地で将来の生産基盤づくりに貢献できることに誇りを持って日々仕事に取り組んでいます。また、事業は地元農業者からの要望を受け実施するため、地域に密着したやりがいのある仕事であると感じています。

(令和3年度 松本地域振興局)



senior introduction

業務内容

県営農村地域防災減災事業を担当しております。具体的には、河川内に農業用水を取水するための水路を設置する事業です。工事をするには、現場の測量と構造物の設計が必要なので、民間の業者に測量・設計を委託するための準備を進めています。また、地すべり防止区域の管理に関する業務も行っています。初めは何も分からない状態でしたが、上司のサポートもあり、2年目となった今では、仕事の流れをある程度理解し、余裕をもって働けていると思います。

(令和3年度 松本地域振興局)



美しい農村の風景を
この先もずっと残したい

senior introduction

皆様へのメッセージ

より良い作物を育てるために、農業生産基盤の整備は必要不可欠です。その基盤を、調査～設計～施工に至る長い期間、多くの関係者と協力して作り上げていくことは、県の農業土木職員としての大きなやりがいであると思います。また、豊かな自然に囲まれ、山や湖が四季折々に見せる美しい景観の中で働けるのは、ここ信州ならではのようです。皆さんと一緒に長野県の農業・農村を支える仕事ができることを、農地整備課職員一同心よりお待ちしております。

上伊那地域振興局 農地整備課

CHISHIRO TAIHEI

千代 泰平

令和元年度採用

休日は県内の山に登ったり、MTBで汗を流したりしてリフレッシュしています。



上田地域振興局 農地整備課

YAMAZAKI MIYU

山崎 実結

令和2年度採用


中学から続けている吹奏楽を社会人になった今でも続けています。休日は、趣味であるパン作りやドライブをしています。



皆様へのメッセージ

四季折々の自然に触れたり、季節ごとの空気や匂いを感じたりできることも、この仕事の魅力だと思います。女性は確かに少ないですが、長野県には「建設女性の会」という土木関係の女性技術職員で構成された組織があります。女性の会主催の研修会も度々開かれており、土木関係の仕事をしている女性ならではの悩みや困りごとを共有しようとする体制があるので、女性の皆さんも安心して就職先として検討していただけたらと思います。

農地整備課

 職員紹介URL



<https://www.pref.nagano.lg.jp/nochi/engineer.html>

